

平成24年度とちぎ未来チャレンジファンド助成金 交付決定案件

1 創業・新事業展開推進分野

番号	事業区分	申請者及び 事業名称	事業概要	希望助成額 (千円)	交付 決定日
1	地域資源 活用スタート アップ事業	新関東観光(株) 足尾銅山の歴史を伝える デジタル博物館構想の 研究開発	「足尾銅山」の歴史を産業遺産 や環境をテーマに紹介する、デ ジタル博物館を研究し、地域産 業との連携を開発する。	1,746	H24.6.1
2	地域資源 活用スタート アップ事業	(株)アソシエグリーンファ ーム 県産そばを活用した、新 たな和・洋菓子製品の開発	蕎麦等の地場農産物を利用し て、今までにない、香り・味・ 食感が味わえる新たな菓子製品 を開発する。	2,000	H24.6.1
3	地域資源 活用スタート アップ事業	(有)マルトモ食品 県産ヤシオマスを利用 した押し寿司の開発及び および賞味期限の改善	県産ヤシオマスを押し寿司に 加工し、作りたての美味しさの まま、賞味期限を保つための研 究・実験をし、東京都心及び全 国において販売できる弁当を開 発する。	2,000	H24.10.1
4	地域資源 活用スタート アップ事業	(株)日昇堂 栃木県産の米粉を使用 した「ほろほろクッキー」 等の開発	栃木県産の米粉を使用して、 今までにはない食感の口の中で とろける「ほろほろ感」のある クッキーを開発する。 米粉クッキーの底面には、栃 木県産の米で焼いた最中の皮を 使用してパリパリ感を出し、ク ッキーのほろほろと最中のパリ パリの食感が同時に味わえる付 加価値のあるクッキーに仕上げ る。	2,000	H24.10.1
5	地域資源 活用スタート アップ事業	(株)UCN 宇都宮牛を使った「宇都 宮バーガー」の開発	企画・食材提供・パーティ作成・ バンズ制作・パーティレシピ・ソ ースレシピ制作協力等、市内の 商工業者がオール栃木体制を組 成し、宇都宮ブランドである「宇 都宮牛」を使った「宇都宮バー ガー」を開発する。	942	H24.10.1
6	地域資源 活用スタート アップ事業	笠原産業(株) 栃木県産小麦「イワイノ ダイチ」を使用した高付加 価値半生麺の開発	特に高齢者、一人暮らしの方 でも少量で小さい鍋で手軽に調 理できる半生麺を開発する。こ れまでに美味しいと評価が高い 「イワイノダイチ」を使って、 更なる食味・形態・包材の研究 を行う。	141	H24.10.1

7	地域資源活用スタートアップ事業	島崎酒造(株) 地域資源を活用したリキュールの新商品開発	那須烏山市認定の地場産国見のみかん及び栃木県認定のいちご（とちおとめ）を主原料とし弊社製造の清酒との最善のブレンドを研究し、各々の特徴を最大限引出した商品を完成させる。	830	H24.10.1
8	創業支援事業	(株)庵 栃木県産小麦を使用した製菓・製パン店の経営	①県産小麦を使用した菓子・パンの製造・小売・卸売 ②県産小麦の利用を推進するためのパン教室の開催・講師の派遣	927	H24.6.1
9	創業支援事業	スリーアクト 「宇都宮市を夢が叶う街へ」女性の起業支援と地元事業活性化	①女性に特化した起業支援・交流・相談 ②地元密着型集客支援・企画 ③ソーシャルメディア集客活用支援と普及促進活動 ④マッチングイベント企画	578	H24.6.1
10	商店街・温泉街の活性化助成事業	茂木町中心市街地活性化実行委員会 もてぎうまいもの市 B級グルメメニュー開発研究事業	①B級グルメ新メニュー開発研究 ②イベント企画運営の研究 ③先進事例調査の実施	1,161	H24.6.1
11	商店街・温泉街の活性化助成事業	足利商工会議所 足利銘仙プロジェクト事業	地域資源である「足利銘仙」をきっかけに「銘仙ライフスタイル」をテーマとする集客プロモーションの内容充実等により、全国規模の集客規模の拡大、リピーターの獲得など集客の質向上を図るため、まちなか回遊事業、リーディング商品開発を実施する。	926	H24.10.1
12	建設業新分野進出助成事業	(株)那須クリエイト 個別浄化槽鉄筋コンクリート用レベル調整型枠「ハイジャスター」開発事業	浄化槽を設置する際に、浄化槽法で浄化槽下部に鉄筋コンクリート製の基礎設置が法令で定められている。現在は、この基礎を完全な手作業で現場にて施工していたため、職人の技量、施工ミスにより、品質のムラや、作業時間のバラツキが発生している。そこで、基礎部分を商品パッケージ化することによって、現場施工の削減、作業時間短縮、品質の均一化、作業ミス	2,000	H24.10.1

			の削減を図り、さまざまなコスト削減を実現する「ハイジャスター」を開発する。		
			小 計	15,251	

2 特定振興産業分野及び食品関連産業分野

番号	事業区分	申請者及び 事業名称	事業概要	希望助成額 (千円)	交付 決定日
13	技術高度 化助成事 業【食品】	(有)プライムエンジニアリング マイクロ波加熱併用の 食材乾燥装置の研究開発	当社の持つマイクロ波加熱技術を併用することで、従来の乾燥方法と比較し、時間、食材の劣化（退色）、殺菌性、エネルギーコスト、残留栄養成分等において優位性のある食材乾燥装置を開発する。	3,452	H24.6.1
14	技術高度 化助成事 業【自動車】	アークテック(株) ステアリングホイール 分別処理装置の開発	ステアリング製造工程で発生するウレタン樹脂成形不良品及び、廃車から取り外したステアリングから効率よくウレタン樹脂を剥離するための自動処理装置を開発する。	5,000	H24.6.1
15	技術高度 化助成事 業【環境】	(株)アグリフォース 臭気低減高速堆肥化装 置の開発	分解と消臭効果のある活性酸素と発酵の条件を整える微生物の供給により、発酵時間の短縮及び悪臭を大幅に抑制できる家庭用小型堆肥化装置を開発する。	323	H24.6.1
16	技術高度 化助成事 業【医療】	(株)アール・ティー・シー 身体診察用 触診シミュ レータの新規開発	圧力センサーを内蔵したリアルな質感を持つ身体診察用触診シミュレータを開発し、医学生が正しい位置に対して適切な強さや方向で触診手技が実施出来ているか数値データを利用して客観的に評価出来るようにする。	4,481	H24.10.1
17	技術高度 化助成事 業【環境】	(有)三愛金型 食器洗浄機洗浄ノズル の開発	従来品に比べ、耐久性があり、洗浄力のアップ、コストの低下が図られる洗浄機ノズルを開発する。	1,004	H24.10.1
18	販路開拓 助成事業 (品質) 【医療】	(株)トライターム 医療機器製造拡販を目的 とした ISO13485 認証取 得	ISO13485 認証取得により、医療機器製造業務を現行の製造全体の 20%拡大を見込む。	1,400	H24.10.1

19	販路開拓 助成事業 【食品】	第一酒造(株) 新たに開発した「炭酸ガス入り清酒」の流通試飲及び栃木の地酒「開華」販売促進	流通業者に対して、「炭酸ガス入り清酒」のテスト試飲を行い、併せて、定番商品、季節商品の拡売を目指す。	473	H24.6.1
20	販路開拓 助成事業 【食品】	(有)深澤製館所 第47回スーパーマーケット・トレードショー2013 出展事業	スーパーマーケットの多くのバイヤーに当社の製品案内を行い、認知度の向上および製品の提案を実施する。展示会では、当社の注力製品である「ずんだあん」を紹介する。	1,224	H24.6.1
21	販路開拓 助成事業 【航空宇宙】	(株)テツカクリエート 2012年国際航空宇宙展（ジャパン エアロスペース 2012/JA2012）出展事業	「国際航空宇宙展（ジャパン エアロスペース 2012/JA2012）」に出展し、来場者等への製品・技術等のPRを通じて販路拡大を図り新規顧客獲得を目指す。	1,180	H24.6.1
22	販路開拓 助成事業 【航空宇宙】	(株)湯原製作所 国際航空宇宙展（ジャパン エアロスペース 2012/JA2012）出展事業	「国際航空宇宙展（ジャパン エアロスペース 2012/JA2012）」に出展し、来場者等への製品・技術等のPRを通じて販路拡大を図り新規顧客獲得を目指す。	470	H24.6.1
23	販路開拓 助成事業 【航空宇宙】	(株)マツモトセイコー 2012年国際航空宇宙展（ジャパン エアロスペース 2012/JA2012）出展事業	「国際航空宇宙展（ジャパン エアロスペース 2012/JA2012）」に出展し、来場者等への製品・技術等のPRを通じて販路拡大を図り新規顧客獲得を目指す。	1,248	H24.6.1
24	販路開拓 助成事業 【航空宇宙】	(株)石井機械製作所 2012年国際航空宇宙展 出展	「国際航空宇宙展（ジャパン エアロスペース 2012/JA2012）」に出展し、来場者等への製品・技術等のPRを通じて販路拡大を図り新規顧客獲得を目指す。	991	H24.6.1
25	販路開拓 助成事業 【航空宇宙】	トーマイダイヤ(株) 2012年国際航空宇宙展（ジャパン エアロスペース 2012/JA2012）出展事業	「国際航空宇宙展（ジャパン エアロスペース 2012/JA2012）」に出展し、来場者等への製品・技術等のPRを通じて販路拡大を図り新規顧客獲得を目指す。	531	H24.6.1

26	販路開拓 助成事業 【航空宇宙】	エーシーエム栃木(株) 2012年国際航空宇宙展 (ジャパン エアロスペース 2012/JA2012) 出展 事業	「国際航空宇宙展 (ジャパン エアロスペース 2012 / JA2012)」に出展し、来場者等 への製品・技術等のPRを通じて 販路拡大を図り新規顧客獲得を 目指す。	434	H24.6.1
27	販路開拓 助成事業 (展示) 【医療】	(株)スズキプレシオン MEDTEC JAPAN2013	元自治医科大学、大平猛先生 の指導のもと、再利用可能な Reusable 製品を共同開発した。 今回は、国内最大級の医療機器 展示会である MEDTEC JAPAN2013 に出展し、マッチン グ・商談会を行う。	557	H24.10.1
28	販路開拓 助成事業 (展示) 【医療】	(株)ディード 2013 国際医用画像総合展 出展事業	MRI 診断装置は撮影時間の短 縮と高精細画像撮影のために、 高磁場化が進んでおり、鉄など の磁性体を吸着してしまう事故 が絶えることがない。当社は、 この吸着事故を低減する機器の 開発、製造を行っており、その 販路拡大を目的として出展す る。	404	H24.10.1
			小 計	23,172	
			合 計	38,423	

【お問い合わせ先】

総合支援部 新事業支援課

TEL:028-670-2601 FAX:028-670-2611

E-mail: sinji@tochigi-iin.or.jp